

# コロラドシーニック&ヒストリックバイウエイズとの 連携について

---

第22回 シーニックバイウエイ北海道推進協議会

令和6年12月9日

# 〈視察・参加報告〉全体概要①

## 視察の目的

- 米国シーニックバイウェイの発祥の地と呼ばれるコロラド州の「コロラドシーニック&ヒストリックバイウェイ」と、日本のシーニックバイウェイ（日本風景街道）の発祥の地である「シーニックバイウェイ北海道」の姉妹ルート協定締結に向けた調整を行う。
- 先進地域である米国シーニックバイウェイのプログラムや、地域活動の最新状況を調査し、調査結果を日本国内のシーニックバイウェイや日本風景街道に還元する。

## 視察団のメンバー

氏名	所属
石田 東生	シーニックバイウェイ北海道 アドバイザー会議
伊藤 典弘	シーニックバイウェイ北海道 推進協議会事務局
原 文宏	(一社)シーニックバイウェイ支援センター (一社)北海道開発技術センター
永田 泰浩	(一社)北海道開発技術センター
中村 幸治	(一社)北海道開発技術センター
富田 真末	(一社)北海道開発技術センター
橋本 滯奈	(一社)北海道開発技術センター



**Ishida Haruo,**  
Chairman  
Scenic Byway Hokkaido  
Advisory Board



**Kara Fumihito,**  
Executive Director  
Scenic Byway Resource  
Center, JAPAN  
  
Director General  
Hokkaido Development  
Engineering Center



**Hashimoto Reina,**  
Route Coordinator  
Hidaka Scenic Byway  
  
Researcher  
Hokkaido Development  
Engineering Center



**Ito Norihiro,**  
Member  
Scenic Byway Hokkaido  
Promotion Council  
  
Senior Researcher  
Hokkaido Regional  
Development Breau



**Nakamura Koji,**  
Route Coordinator  
Hakodate-Onuma-  
Funkawan Scenic Byway  
  
Duputy Director  
Hokkaido Development  
Engineering Center



**Tomita Mami,**  
Route Coordinator  
Teshio River Scenic Byway  
  
Senior Researcher  
Hokkaido Development  
Engineering Center



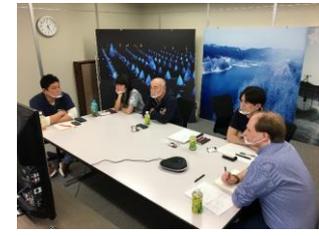
**Nagata Yasuhiro,**  
Route Coordinator  
Kushiro Shitsugen-Akan-  
Mashu Scenic Byway  
  
Duputy Director  
Hokkaido Development  
Engineering Center

## 視察行程

日程	内容
4/28	新千歳空港 → 成田空港 → デンバー国際空港
	高速道路駐車帯の視察（現地ルート事務局による案内）
4/29	地域活動状況の現地視察（現地ルート事務局による案内）
	Gold Belt Tour National Scenic and Historic Byway
4/30	地域活動状況の現地視察（現地ルート事務局による案内）
	Collegiate Peaks Scenic and Historic Byway
5/01	Colorado Byways Symposium 2024
	キックオフイベント
5/02	Colorado Byways Symposium 2024
	各種ワークショップ開催日
5/03	Colorado Byways Symposium 2024
	カンファレンス開催日
5/04	Colorado Byways Symposium 2024
	小規模のワーキング
5/05	地域活動状況の現地視察（現地ルート事務局による案内）
	デンバー近郊のScenic Byway デンバー国際空港 → フェニックス国際空港

## コロラドシーニック&ヒストリックバイウェイズとのこれまでの交流と取り組み

2009	National Scenic Byways Conference @ Denver, Colorado
~	
2014	Colorado's Byways 25th Anniversary Conference @ Denver, Colorado
2015	シーニックバイウェイ北海道国際フォーラム @ 札幌
2016	
2017	
2018	Preserving the Historic Road International Conference @ Fort Collins, Colorado
2019	日本風景街道大学 二セコ羊蹄キャンパス @ 二セコ
2020	
2021	Colorado Byways Symposium 2021 @ Online
2022	
2023	
2024	Colorado Byways Symposium 2024



↑ COVID-19 ↓

## シンポジウムセッション

令和6年5月3日(金) 8:15~16:15 / アダムス州立大学

【各セッションのテーマ】

A: プロモーション、B: プロテクション、  
C: パートナースhipセッション、D: プレイスメイキングセッション



時間	内容
8:15	◆シーニックバイウェイ パネルセッション 『シーニックバイウェイの先にあるものは』
9:30	◆第1セッション ・A: 風景にみるネイティブアメリカンの足跡を称えて ・B: シーニックバイウェイ沿いの景観 ・C: スチュワードシップにおけるパートナー : コロラド運輸局 & リーブ ノー トレイス (LNT) ・D: 地域特性を守るためのプレイスメイキング戦略
10:45	◆第2セッション ・A: 素晴らしいインタープリテーションを実現するには ・B: 美しい景色だけではない : 保護区沿いのシーニックバイウェイ ・C: 文化的景観トレーニングパス ・D: バイウェイ インタープリテーション: トップ10
12:00	◆昼食



時間	内容
13:00	◆コロラド&ナショナルアワード ◆日本からの参加者によるプレゼンテーション ・石田委員長 『シーニックバイウェイ北海道と日本風景街道 進歩・成果・課題』 ・伊藤道路調査専門官 『道路をきっかけとした地域づくり ～シーニックバイウェイ北海道～』 ・橋本 『シーニックバイウェイ北海道における ルートコーディネーターの役割』
14:00	◆第3セッション ・A: 国や地域の観光協会を知り活用すべき次第の理由 ・B: グレート・サンド・デューズ国立公園における 交通、訪問者利用管理、国立公園概要 ・C: テネシー・バイウェイの美化活動 ・D: 国家遺産エリアにおける連携
15:15	◆第4セッション ・A: バイウェイ ビジター: 今こそパーソナルに! ・B: コロラド EV フレンドリー シーニックバイウェイ : 過去、現在そして未来 ・C: アウトドア・パートナーシップの相乗効果: Alpine Loop*4とSilver Thread*5 (*4・*5: コロラドシーニックのルート名) ・D: 眺望を越えて —自然保護を促進するバイウェイ

## シンポジウムセッション

令和6年5月3日(金) 8:15~16:15 / アダムス州立大学



### 各セッション会場の様子



### コロラド&ナショナルアワード



コロラドシーニック&ヒストリックバイウェイズ賞



ナショナルシーニックバイウェイ賞

### 日本からの参加者によるプレゼンテーション



## 現地でのインタープリテーション

- コロラド・バイウエイズ・シンポジウムでは、会議会場でのディスカッション以外にも、カンファレンスや小規模ワーキング等、**現地ガイド**が**自然・文化・歴史(遺産)等を伝える機会**を多く設けていた。
- 現地で各地の価値ある資源の魅力を伝え、訪れた人の体験や知識の質を高めるような、**高付加価値のガイドが活躍**。



旧ウォーシャワー邸(現市庁舎)でのガイド



フォートガーランド博物館でのガイド

## 現地案内サイン

- ナショナル・シーニック・バイウェイの案内サイン(上段左)。コロラド・バイウエイズ・シンポジウムのロゴマークの元となっているポータルサイン。ルート内に6基設置(上段右)。
- **パーキングには地域の歴史やルートの紹介を掲載したサインを設置(下段)。**



ナショナルシーニックバイウェイのサイン



ルートのポータルサイン



地域の歴史とルートの紹介を掲載したサイン



鉱山の露天掘り

# アメリカ(コロラド州)と日本(北海道)の組織体制

<p>全国組織</p>	<p>日本風景街道 * 国土交通省 道路局</p>	<p>All-American Roads National Scenic Byways * FHWA (米国連邦道路庁)</p>
<p>地方組織 ※北海道とコロラド州の場合</p>	<p>シーニックバイウェイ北海道推進協議会</p>	<p>Colorado Scenic &amp; Historic Byways Commission</p>
<p>支援組織</p>	<p>【全国】 NPO法人日本風景街道コミュニティ</p> <p>【北海道】 一般社団法人 シーニックバイウェイ支援センター</p>	<p>【全国】 National Scenic Byway Foundation (活動支援) SCENIC AMERICA (予算支援)</p> <p>【コロラド州】 なし</p>
<p>各ルート</p>	<p>【北海道の場合】 「支笏洞爺ニセコルート」他 (指定14ルート、候補3ルート)</p>	<p>【コロラド州の場合】 「Gold Belt Tour」他、全26ルート (うち2ルートはAll-American Roads、 11ルートはNational Scenic Bywaysに指定)</p>

## コロラドシーニック&ヒストリックバイウエイズ コミッションミーティング

令和6年5月1日(水) 9:30~12:00 / Hampton Inn Conference Room

### 目的

- コロラドシーニック&ヒストリックバイウエイズとシーニックバイウエイ北海道との交流の拡大
- 人と人との相互訪問による交流をベースにししながら、将来的には観光を含む経済交流にも発展させていく

### 出席者

- コロラドシーニック&ヒストリックバイウエイズ コミッション (オンライン含む)
- 訪問団メンバー

### 日本側からの具体的な提案内容

- ① 相互訪問の定期的な実施 ▶ **その場で承諾**
- ② 北海道とコロラドで、相互に情報提供を行いたい ▶ **その場で承諾**
- ③ 連携を強化する意味で、連携協定を締結したい  
▶ **来年度(2025年度)開催予定のシーニックバイウエイ北海道20周年記念イベントでの締結を目指して調整を進める**
- ④ 将来の発展的な取り組み  
例) コラボ商品の販売、シンポジウムの共同開催など  
▶ **継続的に議論を行っていく**



- 「シーニックバイウエイ北海道推進協議会」と「コロラドシーニック&ヒストリックバイウエイズ コミッション」による連携協定締結に向けて調整を進めたい。
- 協定の内容は別途書面会議等でご審議いただく予定。